

穂高PTAだより

発行日 令和4年9月30日

穂別高校PTA研修委員会



3年ぶりの穂高祭

PTA研修委員長 真壁 羽純

新型コロナウイルス流行でできなかった穂高祭が、今年3年ぶりに行われました。まだ例年どおりの穂高祭には戻ってはいませんが、1日目は学校のステージでのパフォーマンスと、ミニ運動会やビンゴ大会、そして2日目は流送まつりでのパフォーマンス披露や丸太切り競技の参加という2日間の日程で行われました。

どのクラスも初めての準備やパフォーマンス披露ということで、とてもあったかと思いますが、少ない準備期間でも立派にパフォーマンスを披露していました。3年生にとって今年の穂高祭は最初で最後ということもあり、準備期間から色々と大変だったと思います。3年生の背中を見てきた1・2年生には来年の穂高祭も今年以上に盛り上げてほしいと期待しています。

丸太切り競争もなかなかできない経験に苦戦したと思いますが、頑張っている子供達をみてとてもたくましく感じました。雨予報だった天気にも恵まれ、子供達の成長を大いに感じられた穂高祭でした。

最後になりますが、保護者の皆様や教職員の皆様のご協力により穂高祭を無事に終える事が出来た事に感謝申し上げます。これからも子供達の成長を見守りながら学校生活やPTA活動にご協力をよろしくお願い致します。

・3年ぶりの穂高祭	PTA研修委員長 真壁 羽純	表紙
・新しい時代との関わり方	PTA会長 山本 直子	2ページ
・令和の穂高の実り	校長 岩瀬 均	2ページ
・学年より	各学年担任	3ページ
・令和4年度 PTA事業		3ページ
・令和4年度 PTA役員		3ページ
・活躍する穂高生	各部・局・同好会 生徒より	4ページ
・転入職員紹介		4ページ
・学校祭でのご協力ありがとうございました		4ページ
・PTA研修委員		4ページ

新しい時代との関わり方

PTA会長 山本直子

令和4年度PTA会長を務めさせていただくことになりました、山本です。平素より保護者の皆様にはPTA活動にご理解とご厚情を賜りまして、誠に感謝申し上げます。

猛威を振るった新型コロナウイルスの発生から3年目に入り、これまで行動制限されていた学校行事も感染対策を取りながら少しずつできるようになってきました。流送まつりとコラボレーションで行われた穂高祭、コロナ禍での練習にもかかわらず十分に成果を発揮できたのではないかと思います。

各クラスのパフォーマーや丸太切り競技は、最後まであきらめずに頑張る姿に感動しました。先日、甲子園の決勝で優勝した仙台育英高校野球部監督の「青春って密なので…」というお言葉に共鳴しました。

今の子ども達は、私達親世代の高校時代の生活とは異なる生活を送って来ています。もっとみんなで肩を寄せ合って出来る事も、コロナ禍により思い描いた高校生活をなかなか出来ずに来たと思います。

しかし、気持ちは密に協力して、どんなこともあきらめずにいる子ども達には拍手を送りたいです。まだまだ感染対策をしながらの生活は続きそうです。先生方、保護者、地域の皆様と協力しあって子ども達を支えていけたらいいなあと思います。

「令和の穂高の実り」

校長 岩瀬均

PTAの皆様には、日頃より本校の教育活動に對しまして、深くご理解とご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

令和に年号が変わり元年の年が明けた頃から、姿の見えぬ新型コロナウイルスに翻弄され、時はすでに令和の4年の後半。しかし、今年度はワクチン接種や感染防止策の充実のおかげで、いまだコロナ禍であっても4月から各種行事は防止対策の徹底を図りながら実施させていただいております。令和4年4月8日に着任式、始業式、入学式を順調に挙行し、8名の新入生を迎えることができました。新入生の目の輝きは、高校生活を始めるにあたっての期待や抱負、決意のようなものを強く感じられ、入学生と保護者の皆さまにとっても感慨深いものだったと思われます。

さて、本校のPTA活動は、4月に原口毅前会長から山本直子会長に引き継がれ、役員も改選し新体制となりました。各種行事等においてのご支援や様々な教育活動にご尽力いただきました、前会長や旧役員の皆様方の支えに感謝申し上げますとともに、今年度は山本会長を中心に、新役員の皆様でリーダーシップを発揮していただき、穂高高校の生徒への支援はもとより、数年途絶えていたPTA諸活動も充実させていただけることを期待しております。

現在学校は、所管の小規模少人数学級における地域連携特例校のもと、協力校の苫小牧西高校との連携のおかげで、芸術鑑賞会など多人数の大きな鑑賞会に加わるなど、学校行事のより良い環境づくりに感謝しております。また、地域との連携も穂高地区「流送まつり」と2年間の空白から3回目のタイアップで、伝統ある穂高祭パフォーマーを町民の方々に披露し、生徒たちの驚くばかりの大きな活躍を見ることができました。クラス旗の作成やパフォーマーに向かう、日々繰り返し努力、仲間と協力し成し得た素晴らしい思い出は、これからの人生において必ず生きてくると考えます。また、部活動においても部数や人数は多くはないですが、3年生の意思を継いで新たな活動を充実させてほしいと思います。

進路に関しては、全生徒、日々の学習をこれまで以上に大切にしながら、高い志をもって叶えてくれると信じております。特に、夏休み前から進路対策を始めている3年生たちは、「夏を制する者は進路を制す」とも言われることから、以降の取組を最後まで諦めない気持ちで継続することを期待しています。

結びになりますが、今後変化を要する学校事情ではありますが、PTAの皆様におかれましては、引き続き本校教育活動への深いご理解とご協力をお願いするとともに、令和にまだまだ進化と成長を遂げる、実りある穂高高校と生徒に對しましてご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



1 学年



小柳雄彦 (数学情報科:学年付) 菅藤章恵 (商業科:副担任) 北森康義 (音楽科:担任) 大関あすか (実習助手:学年付)

『高校生活1/6を終えて』
1年A組担任 北森 康義
君たちが入学してから半年が経過しました。1年目は「知る1年」、2年目は「試す1年」、3年目は「試される1年」、この「知る1年」の半分が終わったのです。学校祭含め、毎週のようににかしらのイベントがある本校で、右も左もわからないながらも頑張って来たとはいえます。後期は屋内競技大会をはじめちよつとずつ君たちが生徒会運営(学校をどうしていくか)に携わる仕事が増えてきます。半年間お疲れ様また半年、のんびり頑張りましょう!!

2 学年



印部拓人 (理科:学年付) 橋本隆行 (保健体育科:担任) 折原拓真 (地歴公民科:副担任) 濱田千穂子 (養護教諭:学年付)

『目指すべき方向へ、自分の脚で』
2年A組担任 橋本 隆行
親や先生方の導くままに進んだ1年が終わり、自立を目指した2年目に入りました。社会的自立への道の途中、中だるみのない1年を過ごしてほしいと願っています。
自立は自律によって為るものです。周りの世界や他者に不平不満を叫ぶことよりも、2本の脚で力強く立てる人物になることの方が価値があると私は思います。まずは自分自身を見つめましょう。これでいいのか。どうなりたいのか。その答えを探す教室で、今日も7人を待っています。

3 学年



石井京子 (家庭科:副担任) 飛騨勇佑 (英語科:担任) 山田直輝 (国語科:学年付)

『Arrival in Port(着港)を目指して』
3年A組担任 飛騨 勇佑
人生において様々な困難があり、時に乗り越え、時に上手にかわしながら進んでいきます。この2年半に多くのことを私自身も経験しました。2年生の冬に大切な人を喪い、次の年には母の大きな手術の同意書にサインしました。PTA便りの原稿を作成している今も必死に病院で戦っています。「感謝を伝えたい。自分の気持ちを聴いてほしい。大切にしたい。」みなさんにもきつとそんな人がいるでしょう。どんな時も素直に感謝を伝えられる。自分の気持ちを伝える前に相手の気持ちを考える。相手を大切に、そして自分も大切に。
3年生のみなさんがいたから、乗り越えられたこともたくさんありました。あと半年です。大きく羽ばたくため、次の目的に到着できるよう感謝と努力を忘れず、全力で進んでいきましょう!

令和4年度

PTA役員

会 長	山本 直子
副会長	真壁 羽純
	鎌田 政博
	高橋 知子
監 査	児玉 由希
	渡辺 淑枝

令和4年度 PTA事業

4月8日(金)	入学式
4月23日(土)	授業参観・PTA総会
5月11日(月)	令和4年度 むかわ町PTA連合会定期総会
	令和4年度 北海道高等学校PTA連合会胆振支部総会
5月19日(木)	第1回 PTA役員会
6月11日(土)	北海道高等学校PTA連合会大会(釧路市)※ZOOMで開催となりました。
7月16日(土)	穂高祭・・・流送まつりとタイアップして実施
17日(日)	
9月30日(金)	PTAだより発行

活躍する穂高生

大会結果掲示板

弓道部

【第58回室蘭支部高等学校弓道競技選手権大会 兼 第68回全道高等学校体育大会弓道競技大会室蘭支部予選】

男子個人戦

3年 鈴木 海斗 予選敗退
3年 五東 星哉 予選敗退

女子個人戦

3年 児玉 純里 予選敗退
1年 西村 心優 予選敗退

バドミントン部

【第77回国民体育大会バドミントン競技苫小牧地区予選会】

男子シングルス

真壁 颯 (3年) 2回戦敗退

男子シングルス

真壁 颯 (3年) 1回戦敗退
平賀 忍 (1年) 1回戦敗退

転入職員紹介



校長 岩瀬 均
前任校 恵庭北高校 教頭

穂高にて、鳥のさえずりで目覚め、涼風を受けながら坂道を出勤。
毎朝、「おはようございます！」の爽やかな生徒の声に、和みつつ、我が身引き締めています。
今後ともかわらぬご支援をよろしくお願いいたします。



教諭 小柳 雄彦
前任校 苫小牧工業高校 情報技術科

今年の3月定年退職しました。再雇用で前任校と同じ胆振管内の穂高高校へ赴任することができ嬉しく思っています。工業高校の歴史をリセットし、新しい歴史を穂高高校で作っていききたいと思っています。よろしくお願いします。



教諭 折原 拓真
前任校 美幌高校

このたび、オホーツク管内の美幌高校から参りました折原拓真と申します。科目は地歴公民科です。皆さんが、穂高高校で輝けるように日々精進していきます。3年生！残り半年、悔いのないように！！！！



教諭 山田 直輝

本州の西側広島県にあります広島大学というところから参りました山田直輝と申します。北海道の人々との交流等を楽しんだ約半年間でした。日々精進してまいりますのでこれからもよろしくお願いいたします。



教諭 印部 拓人

北海道大学大学院を修了し、穂高高校へ着任して約半年が経ちました。この間、授業や学校生活で様々な経験をさせていただきました。これからも生徒と共に成長していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

学校祭での協力

あががういむらまじった。

今年の学校祭で保護者の皆様には、会場の巡回警備や生徒の送迎などにご協力いただき誠にありがとうございました。

今年の学校祭でのテーマは「GO FOR IT!!」でした。このテーマには、「やってやる」という意味が込められており、「やってやる」という気持ちを前面に押し出したテーマでした。その名の通り、生徒たちは一生懸命、準備期間や学校祭当日を過ごしていました。一日目は、パフォーマンスや各学年のクラス企画などで盛り上がりました。各学年、様々な工夫を凝らして、他学年の生徒も大いに楽しんでいました。

二日目は、むかわ町のむかわ穂別流送まつりとのタイアップで実施し、丸太切り競技への参加やクラスパフォーマンスの披露を行いました。今年度の学校祭は、コロナ禍で十分な練習時間が取れない中、大舞台で素晴らしいパフォーマンスを行い、町内からのたくさんのお客様に温かい拍手をいただきました。生徒にとって貴重な経験となりました。保護者の皆様には、ご多忙の中、ご協力いただきありがとうございました。今後とも、ご協力・ご支援の程お願い申し上げます。

編集 PTA研修委員

委員長 真壁 羽純
委員 鈴木 清志